CASBEE®新潟

～新潟市建築環境総合性能評価制度～

建物の**成績（性能評価）**を市民のみなさんが**知る**ことができます。
新潟市の**ホームページ**で**見る**ことができます。

Q1．建物の成績はどういうもの？

A1．建物の成績とは、建物の使いやすさと、建物がまわりに与える影響のそれぞれに点数をつけ、その総合点で、S、A、B＋、B－、Cの5つにランクづけするものです。

Q2．点数はどうやってつけるの？

A2．CASBEE®（建築環境総合性能評価システム）を使って点数をつけます。

CASBEE：Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency

建物の性能（建物の使いやすさや環境配慮など）を総合的に評価するツールです。

CASBEE新潟
イメージキャラクター
「キャスリップちゃん」

CASBEE新潟の「キャス」と新潟市の花であるチューリップの「リップ」から名づけました。
キャスリップちゃんと一緒によい建物をつくっていきましょう。

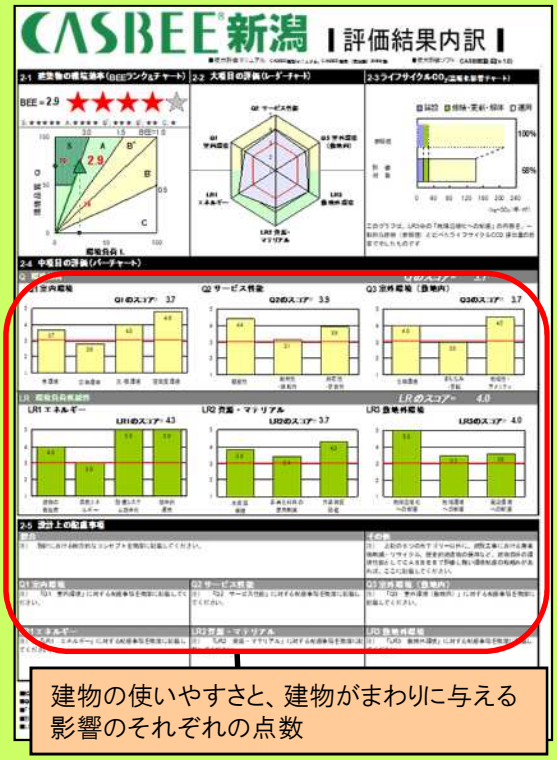
Q3. ホームページで見ることができる成績表(評価結果)は？

A3. 下の成績表(評価結果)を見ることができます。

〈建物の概要〉

〈建物の成績〉
「★の数」と、
「S、A、B＋、
B－、C」の
5段階のランク
で表されます。

新潟市が求める
特にがんばって
欲しい7つの項
目とその点数



建物の使いやすさと、建物がまわりに与える影響のそれぞれの点数

◆新潟市が求める特にがんばって欲しい7つの項目（新潟市重点評価項目）は下記のとおりです。◆

1. 長寿命化への取組み

誰もがずっと安心して生活していくためには、バリアフリーであること、日常の手入れがしやすいこと、使い手や使い方が変わったときに応じた更新がしやすいことが求められます。

2. 地震への取組み

建築物の地震に対する備えは、十分すぎるということはありません。かけがえのない人命、財産などを守る建築物の整備は、安全･安心なくらしの確保にとって、とても重要なことです。

3. 大雨への取組み

新潟市の市街地とその周辺地域は、海面より低い地域、いわゆるゼロメートル地帯が広がっており、水による災害を受けやすい地域です。敷地からの雨水流出の抑制を行ない、公共下水道への負荷を小さくすることは、災害に強いまちづくりにつながります。

4. 自然エネルギーへの取組み

新潟市の年平均気温の上昇率は1980年頃から大きくなっています。田園型政令市として地球温暖化対策実行計画を進めており、建築物においては、断熱性能の向上･日射調整機能の向上、及び、自然エネルギーの活用に取組むことは大切です。

5. 資源循環への取組み

持続可能な資源循環型社会づくりには、ごみの発生抑制、資源の再使用、再生利用の取組みが大切です。水も貴重な資源だという意識が重要です。

6. 水と緑を活かす取組み

新潟市は、豊かな水と肥沃な土に育まれた田園の水辺空間があります。多様な動植物が豊かに生命を育むことのできる環境づくりを行ない、後世に引き継いでいけるよう努めるとともに、水と緑を住環境の向上にも活かしていきましょう。

7. 新潟らしさのあるまちづくりへの取組み

新潟市の各地域で培ってきた魅力や「たから」を理解して、建築物に活かしていくことにより、多くの市民に楽しんでいただくとともに、国内･外に発信できるような魅力あるまちを創造することができます。

◆問合せ先

新潟市建築部
建築行政課　建築審査係
TEL　025-226-2849

CASBEE新潟
ホームページ

令和7年4月第4版